

# 総務社会

## 新たな道の駅建設検討の調査事業に着手

### 国の補助金を含め1600万円を増額

その絞り込みが、その中からなのか、それ以外の場所なのかは、現在では答えを控えさせていたきたい。

どと聞いている。主催は白馬EVクラブ。

#### ○教育課関係

新給食センター建設国庫補助金について、29年度当初予算時の国の示す建築単価と、実際に発表された建築単価の差額分347万8千円を減額。

ふれあいセンター3階にコピー機1台を設置したことにより、使用料51万6千円を増額。

#### ○生涯学習スポーツ課関係

来年2月にノルディックコンバインドのワールドカップ開催決定を受けたこと、村内各種スキー大会、スポーツイベントの運営補助にかかる臨時職員賃金(6月から3月まで)10カ月分として142万9千円を増額。同大会の実行委員会への負担金800万円の増額。

ワールドカップ大会負担金についての特定財源の有無、また、スポンサーの確保については。

tototoの補助金は申請時期が過ぎていて受けられず、特定財源はない。スポンサー確保により資金が集まれば村の負担は減っていくので、その方向で調整していきたい。

▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定

#### ●平成29年度白馬村後期高齢者医療特別会計補正予算

歳入歳出予算総額に45万2千

円を増額し、予算総額を8315万2千円とするもの。厚生労働省が導入した電算処理システムの基本設定誤りにより、保険料の還付や追納が必要となった。

▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定

## 総務社会委員会

### ●平成29年度白馬村一般会計補正予算

歳入歳出予算総額に2億859万2千円を追加し、予算総額を67億6359万2千円とするもの。

#### ○総務課関係

●国の先導的官民連携支援事業補助金1300万円の交付決定を受けて、道の駅事業調査費に1600万円の増額。

●国からの助成金500万円を財源として、EV(電気自動車)のイベント開催や啓発を民間に委託する地球温暖化対策事業委託料の増額など。

### 問 昨年のヤフーの調査結果から道の駅建設候補地を1カ所に絞り込んだのか。

答 結果は5カ所であったが、庁内検討委員会でデータを参考に1カ所に絞り込んだ。

問 調査事業を含め、今後の進め方は。  
答 調査は公募型プロポーザル方式を予定しており、補助金の関係で来年2月末までに調査の成果報告が求められるので、これに沿って進めていきたい。

問 新たな道の駅の建設で、目指すものは何か。  
答 村長公約でもあるが、コミュニティの場所、緊急避難場所、お客さまによってもらえる施設がどうしても必要だと思っっている。

問 委託料があがっているEVラリーのイベント内容と、主催者は。  
答 イベントは9月上旬に2日間白馬47を会場に開催する予定で、EV普及に向けたセミナーの開催、試乗会の開催など。

問 ワールドカップ大会負担金についての特定財源の有無、また、スポンサーの確保については。  
答 tototoの補助金は申請時期が過ぎていて受けられず、特定財源はない。スポンサー確保により資金が集まれば村の負担は減っていくので、その方向で調整していきたい。



7月から店内改装し、集客力アップをはかる道の駅・夢白馬